

Input
講義



Output
答練

全206回		一次試験(択一)対策		二次試験(論述)対策		直前対策	面接試験対策
学習指針を レクチャー	教養科目のポイントを 効率的に攻略	専門科目を確実にマスター		論文作成の 基礎力を養成	専門記述の 基本を理解	重要論点の 最終チェック	面接スキルアップ講義
オリエンテーション 1回	教養択一講義48回 数的処理 12回 (判断推理4回・図形2回・ 数的推理4回・資料解釈2回) 自然科学 10回 (数学・物理・化学・生物・地学 各2回) 文章理解 2回 (現代文1回・英文1回) 人文科学 15回 (世界史5回・日本史4回・地理3回・ 思想2回・文芸1回) 社会科学 6回 (法律1回・経済1回・政治3回・社会1回) 時事 3回	専門択一講義99回 経済理論(基礎) 19回 経済理論(応用) 18回 財政学(制度) 3回 財政学(理論)・経済政策 6回 経済史・経済事情 4回 統計学・計量経済学 12回 国際経済学 8回 経営学 6回 憲法 11回 民法 12回		政策論文講義4回 政策論文講義 4回 教院「総合論文試験」と「企画提案(Ⅰ部:小論文)試験」、および「政策課題討議試験」向けの、政策学習をカリキュラム内で予定 です。 論文試験では政策の企画立案に必要な総合的な判断力と説明能力が検証されます。講義では政策課題とその論点を解説し、論理的な答案を作成するための基本知識と評価のポイントを学びます。	専門記述講義15回 経済理論 4回 財政学 4回 経済政策 4回 公共政策 3回 専門記述試験では、専門科目の知識を用いて、必要な論点を的確に説明する力が必要になります。講義では、科目ごとに不可欠なキーワードや論点を解説し、論理的な答案にまとめるためのテクニックをマスターします。	総まとめ講義2回 NEW 経済理論 1回 財政学 1回 経済政策 1回 政策論文 1回 直前期に実施する、最終確認講義です。最新の本試験分析に基づいて、新傾向問題、新判例問題、試験委員対策を実施します。万全の状態の本試験に臨める態勢を作り上げます。	面接官庁訪問対策 講義編 2回 人事院面接対策講義 1回 + 面接カード添削 官庁訪問対策講義 1回 人事院面接と官庁訪問の対策講義では、過去の受験生から集めた生の面接情報を基に、面接のプロセスや注意点を解説します。また面接の基本スキルである面接カードの記入方法や、自己PRの方法なども丁寧に指導します。さらに政策課題討議対策として、グループ討議におけるプレゼンテーションの方法や、討議のまとめ方を指導していきます。
成績判定付き 予想問題演習で得点力をアップ 教養択一演習6回 数的処理 2回 文章理解 1回 社会科学 1回 自然科学 1回 人文科学 1回 基礎能力試験で出題が予想される問題だけを集約した的中率の高い演習です。演習・解説講義のサイクルで効率良く重要論点を攻略します。科目別・クラス別の詳しい成績判定付きですので、弱点の分析と克服にも効果を発揮します。		成績判定付き 演習でゆるぎない実力を養成 専門択一演習10回 経済理論(基礎) 2回 経済理論(応用) 4回 財政学・経済政策 1回 統計学・計量経済学 1回 憲法 2回 講義で身に付けた知識を得点力に変えるための演習です。演習と解説講義の組み合わせで、専門科目の重要論点を攻略します。科目別・クラス別の詳しい成績判定付きですので、弱点の分析と克服にも効果を発揮します。		答案添削付き 答練と添削指導で実力アップ 政策論文答練3回 NEW 政策論文答練 3回 講義の前半で出題予想テーマを用いて答案を作成し、後半で政策に関する詳しい解説を行います。答案は添削指導をいたしますので、実践を重ねて実力アップを図ってください。	答案添削付き 答練と添削指導で実力アップ 専門記述答練14回 NEW 経済理論 4回 財政学 4回 経済政策 4回 公共政策 2回 科目別の答案作成練習です。講義の前半で、実際に答案を作成し、後半で詳しい解説を行います。答案は添削指導をいたしますので、実践を重ねて実力アップを図ってください。	受験無料 実力の総仕上げ 公開模試6回 教養力試し模試 2回 択一模試 2回 論文模試 2回	模擬面接付き 面接シミュレーション 面接官庁訪問対策 実践編 2回 + α 模擬面接 1回 + α 模擬集団討論 1回 + α 教院「企画提案(Ⅱ部:プレゼン)試験」、および「政策課題討議試験」に対応する実践練習を、カリキュラム内で実施予定です(一次試験合格者対象)。 模擬面接における想定質問は過去の面接復元情報に基づき、実際に問われた質問が再現されているので、本番さながらの経験を積むことが可能です。また集団討論や政策課題討議対策用の模擬討論も実施しますので、二次対策は万全です。

※「教養択一試験」の正式名称は「基礎能力試験」ですが、当パンフレットでは「教養」という通称を主に使用しています。

教は「教養区分」、院は院卒者試験「行政区分」の対策です。